

関東東海北陸農業試験研究推進会議 果樹部会  
平成27年度現地研究会開催要領

関東東海北陸農業試験研究推進会議 果樹部会  
部会長 農研機構果樹研究所 別所英男

### 1. 趣旨

温暖多雨な気象条件におけるわが国の果樹栽培は、毎年の気象条件によって果実品質が影響を受けやすい。高品質安定生産を目指す上で、ミカンのマルドリ栽培に代表される養水分の管理技術の開発が重要となっている。また、根域制限等の栽培法により、樹体の生育が抑えられ、早期結実と密植による早期成園化が期待できる。

そこで、本年度の現地研究会においては、このような状況を踏まえ、いくつかの果樹について、盛土栽培、マルチ栽培、かん水技術、コンテナ栽培等の養水分制御技術について話題提供するとともに、今後の研究方向について検討する。

2. 開催日時 平成27年7月22日(水) 13:30～ 23日(木) 12:00

### 3. 開催場所

1) 現地視察(1日目午後)

- ① ニホンナシ根圏制御栽培園(栃木県鹿沼市)
- ② ニホンナシ「にっこり」栽培園(栃木県宇都宮市)
- ③ 栃木県農業試験場(栃木県宇都宮市)

2) 研究会(2日目午前)

栃木県総合文化センター第2会議室 TEL 028-643-1000

### 4. 検討事項

テーマ「根域制限等養水分コントロールによる果樹の高品質栽培の取り組み」

1) 現地視察(7月22日 13:30～16:30)

(1) 出発場所・時間 JR宇都宮駅東口 13:00

(2) 現地視察

- ① ニホンナシ根圏制御栽培園(栃木県鹿沼市)
- ② ニホンナシ「にっこり」栽培園(栃木県宇都宮市)
- ③ 栃木県農業試験場(栃木県宇都宮市)

2) 研究会(7月23日 9:00～12:00)

(1) 話題提供

① ニホンナシの盛土式根圏制御栽培法

栃木県農業試験場 大谷 義夫

② 欧州系ブドウの根域制限栽培技術

茨城県農業総合センター園芸研究所 田中館 志都

③ 日射量がブドウ「シャインマスカット」の蒸散量に及ぼす影響

福井県農業試験場 園芸研究センター 三輪 直邦

④ マルドリ方式による極早生ウンシュウミカンの高品質生産の取り組み

三重県農業研究所紀南果樹研究室 須崎 徳高

⑤ リンゴわい化栽培におけるかん水の現状と課題

長野県果樹試験場 船橋 徹郎

⑥ 水稻育苗ハウスを活用したイチジク「柘井ドーフィン」のコンテナ栽培技術

新潟県農業総合研究所園芸研究センター 山澤 康秀

## (2) 総合討議

## (3) その他

① 平成 27 年度推進会議の開催予定

② 今後の現地研究会担当予定

## 5. 参集範囲

関東東海北陸地域各都県行政・試験研究機関、農林水産省生産局、農林水産技術会議事務局、関東農政局、東海農政局、北陸農政局、農研機構中央農業総合研究センター、果樹研究所、その他部会長が必要と認めた者

## 6. その他

参加申し込み、資料提出、その他の詳細については、別途現地研究会事務局から連絡する。

(現地研究会事務局連絡先)

栃木県農業試験場 研究開発課 果樹研究室長 大谷 義夫

TEL: 028-665-7143 FAX: 028-665-7892 E-mail: ooyay03@pref.tochigi.lg.jp

## 【参考】交通手段について

(1) 7月 22 日 (宇都宮まで)

東京方面から

JR 宇都宮線東京駅 9:59 発 JR 宇都宮駅 11:51 着

JR 東北新幹線東京駅 11:36 発 JR 宇都宮駅 12:26 着

(2) 7月 23 日 (宇都宮から)

東京方面へ

JR 上野東京ライン宇都宮駅 13:08 発 JR 東京駅 14:56 着

JR 東北新幹線宇都宮駅 12:34 発 JR 東京駅 13:24 着

※1日目集合場所



※2日目研究会会場（栃木県総合文化センター）



栃木県総合文化センター

(指定管理者 (公財)とちぎ未来づくり財団)

〒320-8530(〒用郵便番号) 栃木県宇都宮市本町1-8

☎028 (643) 1000 (利用サービス課)

☎028 (643) 1019

☎028 (643) 1013 [プレイガイド]

☎028 (678) 6590 [レストラン]

HPアドレス <http://www.sobun-tochigi.jp/>

Eメールアドレス [tmf@tmf.or.jp](mailto:tmf@tmf.or.jp)